

市長あいさつ

近年、気候変動の影響と考えられる自然災害が深刻化し、生命・財産を脅かすリスクが高まる一方で、脱炭素に向けた世界的な動きが加速し、国内においても「2050年カーボンニュートラル宣言」を皮切りに、気候変動に関わる各種法令の改正や計画の改定がなされるなどの取り組みが急速に拡大しています。

本市では、2021（令和3年）9月に、2050年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ宣言」を行い、翌年には香川県と県内17市町で構成する香川縣市町長会議において「香川県・県内市町による共同宣言」が採択され、脱炭素社会の実現に向け、より一層前進させていく方向性を共有したところです。

このような中、本市では、地球温暖化対策に向けて行政・市民・事業者が協力し、意識を統一するため「坂出市地球温暖化対策実行計画」を策定いたしました。本計画は、2050年温室効果ガス排出量実質ゼロの実現に向けて気候変動問題に対する施策の推進を図るものであり、温室効果ガスの削減目標を示すとともに、気候変動の影響による被害に対する「適応策」に取り組むこととしています。

今回の策定を機に、私たち一人ひとりの生活スタイルや行動が、地球規模の気候変動問題の解決に直結していることを再認識しながら、本計画を市民、事業者の皆様とともに着実に推進し、将来の子どもたちに、より良い環境を引き継げるように各種施策を進めてまいります。

最後に、本計画の策定にあたってご尽力を賜りました坂出市地球温暖化対策実行計画推進協議会の皆様をはじめ、地球温暖化対策へのアイデアやご意見をいただきました多くの皆様に心より感謝申し上げます。



令和6年3月

坂出市長 有福哲二